

夏休みを利用して 子牛せり市に参加

J A種子屋久家畜市場で行われた7月・8月せり市に、夏休み期間中にせり市の様子を見学させたいと子供連れの親子が多く来場しました。

西之表市立種子島中学校1年生の長野海翔さん(12)㊤と屋久島町立神山小学校の青山宗史さん(11)㊦は生産者側として参加しました。



青果用サツマイモ 収穫開始

J A管内で8月中旬、青果用サツマイモの収穫が始まりました。

当J Aでは、「安納紅」や「安納こがね」「種子島ゴールド」を生産しています。

「安納紅」は粘りと甘味が強く、「安納こがね」はねっとりとした食感で濃厚な甘さで、「種子島ゴールド」は、鮮やかな紫色で他の紫芋より



も甘味があるのが特徴です。

今年産は、生産者274人で、128鈴を作付け。生産量は約2400トを見込んでいます。

梅雨入りが早く、一部で植付け遅れの圃場が見られましたが、気温の上昇により生育も順調となっています。

一方で、基腐病の発生が確認されています。

異常株などを発見した場合、各支所営農販売課までご連絡ください。

